



SC-10A  
バーコードリーダー<sup>®</sup>  
活用マニュアル  
(参考)





# 設定手順

**RICOH**  
imagine. change.

1) 機能タブより ⇒ 作業設定を開く



2) 作業設定画面にて新規作業IDを作成する

例) 作業ID A-123-RICOH



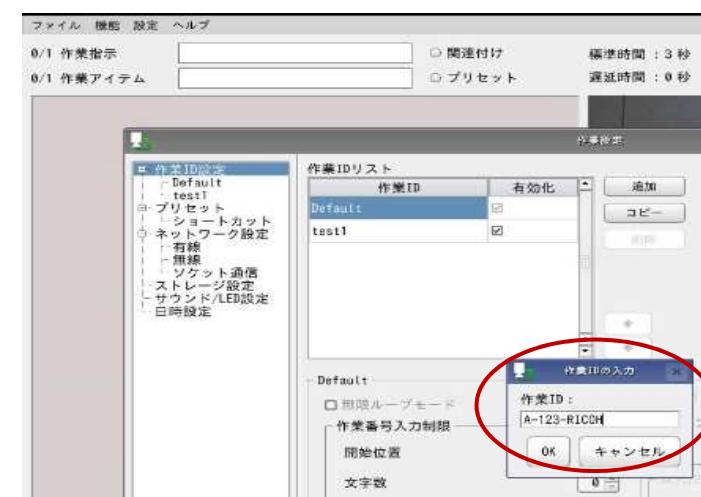
\* A - 1 2 3 - R I C O H \*

(code39 バーコード)



3) 追加をクリック ⇒ 作業ID入力ダイヤログを表示

4) バーコードリーダーにて「A-123-RICOH」のバーコードを読み取り作業IDを入力



5) ID 「A-123-RICOH」にて作業フローを作成

# ■ 使用方法

**RICOH**  
imagine. change.

## 作業者モードでログイン



### 1) 作業者 ID入力



例) 作業者ID RICOH-JAPAN



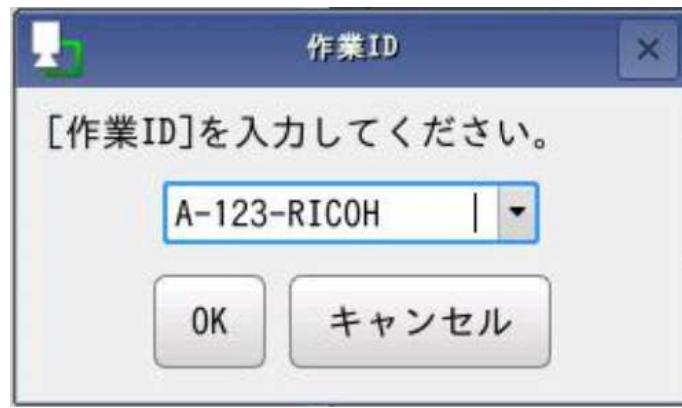
(作業者IDの読み込みは任意)



# ■ 使用方法

**RICOH**  
imagine. change.

## 2) 作業ID入力



例) 作業ID : A-123-RICOH



## 3) 作業番号入力



例) 作業番号 : 00000000100



(作業番号の読み込みは任意)

⇒作業番号入力後、自動でフロー開始



## 備考

**RICOH**  
imagine. change.

### SC-10A側USBについて

#### 対応インターフェース

TYPE-A x1 USB2.0 High Speed supported (Host)

#### 対応デバイス

USB-HID, USB-Mass Storage

### 言語対応

- ・英数字および記号入力に対応
- ・日本語入力非対応
- ・フォルダ名/ファイル名  
「:」、「/」、「¥」、「|」、「\*」、「?」、「"」、「<」、「>」を除く  
ASCII 文字を使用してください

### 注意事項

- ・作業IDの登録文字数は50桁までとなります  
※先頭、末尾での空白や、%の後ろに数字は登録出来ません
- ・バーコードリーダーは読み取り後に自動で改行する設定を想定しております
- ・バーコードリーダー側の設定に関しましては販売メーカーにお問い合わせ下さい